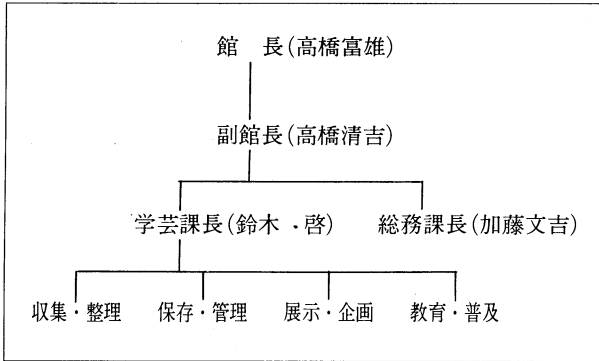


図1 博物館の組織

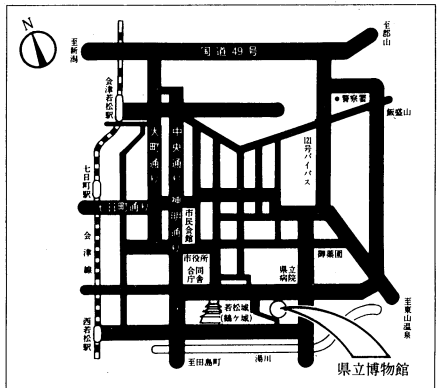


(三) 組織
総務課と学芸課の二課制を採り、総

すい平面区分としたほか、映像、音響、グラフィック情報、人的情報等の情報の機能的適合性を図ることにより、館全体の情報のシステム化を図っています。

③ 展示構成にあつては、庶民の生活を軸として連続性をもたせるとともに、歴史上果した本県の役割と特色を明らかにし、近現代重視の展示とし、実物主義、歴史のイメージを呼び起こす展示、物自身に語らせる展示、可適性のある展示をめざしました。

図2 交通案内



人員二十六名の他に展示解説員十九名で管理運営にあたります。

(四) 施設設備など

① 設置場所

会津若松市城東町一番二十五号
 〒九六五(〇)二四三二八六〇〇
 博物館は会津若松市の若松城(鶴ヶ城)三の丸跡地にたてられました。

《交通案内》

会津若松駅から約三キロメートル
 ●バス利用の場合
 県立病院前下車徒歩五分
 グランド入口下車徒歩一分

② 博物館の概要

博物館の建設費や敷地面積等は表1のとおりです。

表1 博物館の概要

〔博物館の概要〕	
建設費	本体 約45億円 外構 約3億6千万円 展示 約9億3千万円 その他 約4億1千万円
本体工事	設計 (株)佐藤武夫設計事務所 施工 (株)清水建設・(株)会津土建・(株)秋山建設共同企業体
展示工事	設計 (株)トータルメディア開発研究所 施工 (株)トータルメディア開発研究所・乃村工芸社・丹青社共同企業体
〔建物の概要〕	
敷地面積	約3万8千㎡
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、平屋一部2階建
面積	1階9,887㎡ 2階1,097㎡
展示室	総合展示室1,536.9㎡ (資料数2,461点) 部門展示室585.8㎡ (資料数1,617点) 収蔵資料展示室208.3㎡ 企画展示室484.1㎡
収蔵庫	第1収蔵庫から第6収蔵庫まで1,857.5㎡
ホール	461.1㎡
ロビー	513.8㎡
講堂	257.8㎡ (280席)
視聴覚室	65.6㎡ (50席)
実習室	128.3㎡ (50席)
屋外駐車場	大型バス20台、乗用車250台

分野	考古学	三、一七七点
	民俗	三、二五五点
歴史・美術	二、二〇八点	
	二、八三七点	
自然	一、四七七点	
合計	一、四七七点	

④ 収蔵資料

- ③ 機能
- 一、収集 博物館資料の収集
 - 二、保存 博物館資料の保存・修復
 - 三、展示 常設展示・企画展示等
 - 四、調査研究 歴史・考古・民俗・美術工芸・自然及び博物館学に関する調査研究
 - 五、教育普及 体験学習室・講座等

(五) 博物館利用のしかた

① 開館時間
午前九時三十分から午後五時まで
(ただし、入館は午後四時三十分まで)

② 休館日
ア 毎週月曜日(祝祭日の場合は、その翌日)
イ 祝祭日の翌日(ただし土・日にあたる場合はのぞく)
ウ 年末年始(十二月二十八日から一月四日)

※その他館長は必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は臨時に開館することがあります。